

CK-6-2収支決算報告書（最終年度）における 交付決定金額・実支出額・実支出額累計額の書き方

交付決定金額について

「変更交付申請書（AK-2-1-2）」、「次年度使用申請書兼変更交付申請書（CK-3-2）」または「前倒し使用申請書兼変更交付申請書（CK-3-3）」により、「交付申請書（AK-2-1-1）」に記載した**当初の交付決定額**から**変更**している場合は、**直近の交付決定金額**を記載すること。また、**国庫債務負担行為のみを記載する欄**と、調整金等交付分がある場合は、**調整金等交付分を含めて記載する欄**を区別するよう注意すること。

交付申請書
(AK-2-1-1)

変更交付申請書
(AK-2-1-2)

次年度使用申請書兼
変更交付申請書
(CK-3-2)

前倒し使用申請書兼
変更交付申請書
(CK-3-3)

当初の交付決定額（期間全体）※国庫債務負担行為のみ

追加交付後の変更交付決定額（期間全体）※国庫債務負担行為のみ

次年度使用による変更交付決定額（期間全体）※国庫債務負担行為のみ

前倒し使用による変更交付決定額（期間全体）※国庫債務負担行為のみ

記載した最終年度の費目毎の金額 ※調整金等の交付なし

記載した最終年度の費目毎の金額 ※調整金等交付分を含む

記載した最終年度の費目毎の金額 ※調整金等交付分を含む

記載した最終年度の費目毎の金額 ※調整金等交付分を含む

R2 収支決算報告書 (CK-6-2)

① 交付決定額（期間全体）※国庫債務負担行為のみ

② 交付申請書等に記載した費目別内訳（最終年度）※調整金等交付分を含む

③ 実支出額（累計額）※国庫債務負担行為のみ

④ 実支出額（累計額）※調整金等交付分を含む

実支出額（累計額）について

CK-6-2収支決算報告書（最終年度）の**実支出額（累計額）**において、必ず**過去に提出したCK-6-1収支決算報告書**の写しに基づき、「直接経費計」、「物品費」、「旅費」、「人件費・謝金」、「その他」ごとの**実支出額合計と一致させること**。また、**国庫債務負担行為のみを記載する欄**と、調整金等交付分がある場合は、**調整金等交付分を含めて記載する欄**を区別するよう注意すること。

初年度の収支決算報告書
(CK-6-1)

H... 収支決算報告書
(CK-6-1)

H... 収支決算報告書
(CK-6-1)

R1 収支決算報告書
(CK-6-1)

実支出額（H...）※国庫債務負担行為のみ

実支出額（H...）※調整金等交付分を含む

実支出額（H...）※国庫債務負担行為のみ

実支出額（H...）※調整金等交付分を含む

実支出額（H...）※国庫債務負担行為のみ

実支出額（H...）※調整金等交付分を含む

実支出額（R1）※国庫債務負担行為のみ

実支出額（R1）※調整金等交付分を含む